議 長 確認印

## 議会運営委員会会議録

1 日 時	開会 令和6年6月13日 15:30(本会議その後の全協終了後)
	閉会 令和6年6月13日 16:02
2 場 所	委員会室
3 出席委員	吉田克則、七宮広樹、吉田広明、鈴木元久、菊地哲也
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	副議長
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 令和6年第3回塙町議会定例会の検証について
	第 2 その他

## 8 議事の経過

七宮広樹副委員長による開会

吉田克則委員長によるあいさつ

第1 令和6年第3回塙町議会定例会の検証について

委員長:傍聴者アンケートに意見が多く記入されているので目を通してほしい。 検証に入るが、会期について問題はなかったか。

(問題ないとの意見あり)

1日目、2日目、3日目について意見あるか。

鈴木元久委員:2日目の七宮議員の塙小に関する質問に対して、教育長の答弁はおかしいと感じたが。

吉田広明委員:教育長が答弁した内容が、学級崩壊の定義の一部であると思う。

副委員長:校長が傍聴に来ていたので、配慮した答弁だったのではないかとの印象 を受けている。

議長:議場の場では、答弁する側もオブラートに包んだ表現にせざるを得ない。先 ほどの全協でもあったように、教育委員会や学校から聞き取りを行うことで対応 したい。

吉田広明委員:オブラートに包まないで質問した案件が多々あった。何の聞き取りもせずいきなり質問するのはいかがなものか。一般質問にそぐわないと思う。

副委員長:その質問者は、事実であるという認識があるから質問をしたと思う。

議長:質問に関して、議運では項目しか分からないので詳しい内容については議運のメンバーは誰も分からない。質問前、うわさ話のレベルや裏付けをとっていない質問かどうかをその質問者に聞いたところ、きちんと裏付けをとってあると言われたので、質問を止めなかった。

菊地哲也委員:質問者は特定の名前を出していたか。

副委員長:出していない。

吉田広明委員:紙を執行部側へ見せていた。

副委員長:その質問者について、一問一答になっていなかったとは感じた。

委員長:今回の一般質問では、プライバシーを傷つけるような発言が見受けられた。 吉田広明委員:一般質問の時間延長については、議長が認めるところではあるが、 全協などで協議した方がよいのではないか。

副委員長:時間内にするよう努めているが、答弁の内容により延長することもあり 得るのではないか。

委員長:今回2件の延長があった。

副議長: 傍聴者アンケートにもあったように、質問は整理して発言することで時間

短縮につながるのではないか。

委員長:その他検証事項あるか。

菊地哲也委員:質問と答弁がかみあわない場面があった。

議長:町側の答弁にも問題があったと思う。

副委員長:新議場になって、マイク・スピーカーともよく聞き取れた。操作で不具合はなかったか。

(書記が今回3日間業者に立ち会っていただき、問題なかったことを説明)

副委員長:その他だが、質疑はよくまとめてから行った方がよいと感じた。

委員長:他ないので終了する。

副委員長閉会

塙町議会委員会条例の第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

議会運営委員長